

和漢素材の魅力や情報伝える

自然と薬草への関心、仕事に生かす

「自然のものが好きなんですよね」。そう語るのは、漢方製剤を主軸とした事業を手がけるツムラで働く薬剤師の坂本樹さん。同社のMRとして15年の経験を積んだ後、現在は和漢素材を活用した食品の開発やマーケティングに携わっている。ツムラのヘルスケア部門が企画する「和漢学校」の講師として、一般の生活者らに和漢素材や養生を分かりやすく伝える役割もある。休日には生薬の自生地を訪ねて山に入り、生薬農家のもとにも足を運ぶ。高校時代に芽生えた自然と薬草への関心が、現在の仕事と私生活を貫く軸になっている。

ツムラ ヘルスケアカンパニー
ヘルスケア企画部ウェルネス
マーケティング二課 課長
坂本 樹さん



薬食同源食品で健康サポート 正しく分かりやすく情報発信



坂本さんが所属するヘルスケア部門は、医療用漢方製剤を主力とするツムラにとって、事業ポートフォリオの多柱化を推進

する上で重要な分野だ。同部門の売上は全体の数%にとどまるものの、ツムラは長期経営ビジョンにもとづく養命酒事業の買収を契機に、一般用漢方製剤や健康食品を統合した「生涯健康サポート事業」へと発展させる戦略を描く。既存の顧客である医療従事者だけでなく、一般生活者との接点をどのように広げ、継続的なコミュニケーションを通じて「生涯健康サポート」を実現していくのが事業発展の鍵を握る。

ツムラの将来を担うこの重要な分野で坂本さんは、ヘルスケアカンパニー・ヘルスケア企画部ウェルネスマーケティング二課の課長を務める。担当するのは、和漢素材を用いた薬食同源食品の開発やマーケティングだ。「和漢素材を使った食品を通して、お客様の健康を生涯にわたってサポートしていきたい」と話す坂本さん。医薬品とは異なり、食品は日々の生活の中で継続して取り入れられるものだからこそ、「品質や安全性への配慮に加え、誤解のない分

かりやすい情報提供がより重要になる」と語る。こうした業務と並行して関わっているのが、ツムラのヘルスケア部門が企画する「和漢学校」の取り組みだ。会場を学校に見立てて、一般の生活者やメディア関係者らに向けて、講師が和漢素材や養生に関する情報を分かりやすく伝えるもので、昨夏から始めた。一般生活者との接点づくりの場にもなる。坂本さんは薬剤師資格に加え、「漢方生薬ソムリエ」(8ページへ続く)

新卒生限定10泊12日 ハワイ研修実施!



ハワイ研修内容

- ハワイ現役薬剤師による講義、英会話レッスン
- オアフ島1周ツアー
- 代表、参加者の交流会

現地薬局、医療機関見学

グローバルな視野を持って活躍できる薬剤師を育むため、医療先進国の視察を行い新たな価値観やアイデアに触れて自分の可能性を伸ばす機会を提供します。



関西圏を中心に
全国へオレンジ薬局
を展開

初年度年収

450~
550万

希望店舗での勤務OK!
働き次第で高収入も可能!
あなたの頑張りを評価します!

- (株)プチファーマシスト
- (株)オレンジファーマシー
- (株)東京オレンジ薬局

全国に146店舗展開中!!
秋葉原店・千葉駅前店・渋谷駅前店・池袋西口店
大阪新梅田店・阿倍野店・芦屋店・難波店・北浜店等

インターンシップ参加者募集

オレンジ・元気薬局 検索



日本薬学生連盟広報部は、薬学生時代からYouTubeで日常の姿を発信し、現在も薬局で働きながら薬剤師の日常を伝えている、まい井maidonさんにお話を聞きました。庄司春菜(東京薬科大学薬学部4年生)、曾根駿介(同6年生)、塚本有咲(大阪医科薬科大学薬学部5年生)、佐藤匠真(日本薬科大学薬学部5年生)、小林もあな(北里大学薬学部5年生)、鈴木憲子(同4年生)、谷川優人(明治薬科大学3年生)が聞き手となり、約12万人のチャンネル登録者を持つYouTuberとしての活動や、薬剤師として働く中で感じる事、薬学生へのメッセージなどを語っていただきました(執筆:庄司春菜)

薬剤師の日常、YouTubeで発信

日本薬学生連盟

まい井maidonさんに聞く

の友達など、本当に幅広い出会いがありました。医療とは全く関係のない業界で会社を経営しながら薬剤師をしている方など、個々にスキルを持った人と出会えたことは大きかったです。薬局でも「まい井ちゃんだね」と声をかけていただき、そこから仲良くなったこともあります。



——発信する側に立って得た知見はありますか。

動画を発信する中で、言葉の持つ力は良い意味でも悪い意味でも大きいと感じました。私が何気なく発した言葉が、誰かにとって救いになることもあれば、嫌な気持ちにさせてしまうこともあります。私は、誰かに嫌な思いをさせてしまう動画は出たくないというポリシーを持っているので、特に言葉には気をつけて発信していました。その経験は、今の薬剤師としてのスキルにも生きています。例えば、「この薬にはこの副作用があります」と説明する時、直接言ってしまうことで、患者さんが怖くなって薬を飲んでくれなくなってしまうことがあります。良い言い回しで、伝えなければならぬことを伝えるために、YouTubeの活動で得たスキルが役立っていると感じます。

——どのような内容の動画が視聴者の心に刺さったと考えていますか。

薬学生や薬剤師がどのような生活を送っているのか、大学のスケジュールはどのようなものなのかなど、日常の

模様を伝える動画に関心を持ってもらえた印象があります。特に、「こういうつらいことがあったよ」と視聴者に語りかける動画は、たくさん見られました。解決策を示さなくても、「これがつらかったです」という気持ちを伝えるだけで、「まい井ちゃんにもこういうことがあるんだ」と共感してくれる人がいました。

——YouTuberの立場から、薬剤師のキャリアの多様性についてどう思いますか。

私がYouTubeを始めた頃から、「これからは個性の時代になっていく」と言われていました。当時はAIも今ほど発達していませんでしたが、今は環境が急速に変わっています。だからこそ、これからの時代は、個人がそれぞれスキルを持つことがより重要になってくると思います。

多忙な生活も「今しかない」

——なぜ薬学生時代からYouTubeで発信することにしたのですか。

私は当初、薬学生として発信しようと思っていたわけではありません。人前に立つ仕事をしたかったと思い、YouTubeでの発信を始めました。最初にダンスレクチャーの動画を投稿したものの、なかなか見てもらえませんでした。そこから自分の様々な姿を見せていく中で、薬学生としての一面がみんなに刺さったみたいで、動画を見てくれる人が増えました。

——YouTubeやSNSで顔出しをしたり、自身の生活を発信したりすることに戸惑いはありませんでしたか。

たくさん考えました。友達に相談した際も、私のことを心配してくれて、反対されたこともありましたが、でも、やらない後悔よりもやった後悔の方がいいと思い、YouTubeを始めました。勢いで始めたところもありますね。

——多忙な中、YouTubeと学業や仕事を両立してきたコツはありますか。コツというよりも気合でした。例え

ば、5年次の実務実習の時は週5~6本の動画を投稿していたのですが、その頃は朝から晩まで実務実習に取り組み、その後ジムに行って帰宅後に動画を編集し、2時間ほど寝て翌日また実習に向かうという生活でした。忙しかったのですが、とても楽しく、苦ではなかったの、とにかくがむしゃらにやっていたというのが正直なところ。また、本格的に薬剤師国家試験対策の勉強に取り組んでいた時も、今しかない、これは私にしか発信できないと考えて動画を撮っていました。視聴者の応援が力になりました。

——YouTubeの活動は就職にも役立ちましたか。

YouTubeで培った知識やスキルをぜひ生かしてほしいということでお誘いいただいたことも何度かありました。現在の勤務先でも、今までの経験がとても役立っています。そう考えるとYouTubeでの活動がPRになっていた面はありました。

友達がたくさんできました。薬剤師業界だけでなく、医師やYouTube業界

言葉の持つ力の大きさを感じる

スキル持つことが大事な時代

——YouTubeをきっかけとしてでき

薬剤師国家試験出題基準に対応したテキストの決定版!



2026-27年版 薬事関係法規・制度 解説

編集◎薬事衛生研究会

薬剤師として社会で活躍するために必要な薬事関係法規・制度の知識を習得できる解説書。
薬剤師国家試験出題基準の「法規・制度・倫理」分野のうち「薬剤師と医薬品等に係る法規範」、「社会保障制度と医療経済」、「地域における薬局と薬剤師」の項目に重点を置き解説。

.....【ポイント】.....

- 文章だけではわかりにくい部分には、理解を助ける図や表を多数掲載
- 法規・制度の内容はもちろん、制定の理由や目的なども解説しており理解しやすい
- 国家試験の過去問題を正しい形にした「出題正文」を記載し、項目ごとの出題内容がわかる

● 毎年内容を改訂し、最新情報にアップデート

◆電子版も販売

電子版の購入は Amazon、楽天、Kinoppy、ヨドバシドットコム、honto など



A4変型判・550頁
定価 3,960円(本体3,600円+税)

薬事日報社

書籍の詳細・ご注文はURLまたはQRコードからオンラインショップ ⇒ <https://yakuji-shop.jp/>

薬の情報は正しく伝えて 感情の理解が人間の強み

—薬局薬剤師としてやりがいを感じるのはどんな時ですか。

患者さんが元気になった姿や、ご家族が安心した姿を見るとよかったなと思います。薬局の良いところは、患者さんとの距離がとても近いことです。検査値を見て、その人の生活状況を聞くことで、より薬剤師として仕事をしているなど実感することが多いです。

—現場で働いてみて感じた、大学では教えてくれない薬剤師に求められていることは何ですか。特に、新人の頃に一番必要だったと感じたことは何ですか。

実務実習と異なるのは、責任感と慎重さです。現場ではどれだけ気をつけていても、人間である以上、思わぬところでミスを起こしてしまうことがあります。患者さんの命を背負っているお仕事なので、一つひとつの物事に対してかなり慎重に対応する癖がつかしました。

認知能力や自立度、治療へのモチベーションが患者さんによって様々である中、全員にしっかりと薬を飲んでもらえるよう、たくさん工夫をしてコミュ

ニケーションを取っています。

新人の頃に一番必要だったと感じたことは、正しい情報を調べる力でした。1年目で知識がない時でも、患者さんから「これはどうなんですか」と質問を受けます。早く答えなければと思うかもしれませんが、一番大事なのは、早く答えることではなく、正しい情報を伝えることです。わからなかったら、「調べてもいいですか」と患者さんに伝えて、しっかり調べてほしいです。1年目の時はたくさんインプットしてほしいです。

今の時代は情報過多で、正しい情報もあれば間違った情報もあります。だからこそ、添付文書を見ればこれは分かるとか、インタビューフォームを見ればこれは分かるなど、どこを見れば正しい情報が載っているのかを勉強してほしいと思います。

—薬剤師がAIやDXで代替できる存在にならないために必要なことは、どのようなものでしょうか。

誰にでもできてしまう作業は、今後AIに置き換わっていく可能性があります。ただ、人と人のつながりは残るでしょう。人間は感情で動く生き物で



まい井maidonさん(前列左から2番目)と日本薬学生連盟広報部のメンバー

す。患者さんだけでなく、介護しているご家族にも感情があり、生活背景や置かれている環境など、様々な要素が複雑に絡みます。薬剤師業界でも、患者さんとの会話をAIが聞き取り、要約してくれる技術が発達していますが、AIが人間に勝てないところは感情や人とのつながりです。私はそこを大事にしたいです。

—薬学生が社会に与えることができる価値には、何があると思いますか。

近年はAIの活用も広がり、新しい時代になっています。若いからこそできることもありますので、ベテラン薬剤師に対しても怖がらずにどんどん新しい知識や考え方を提案してほしいです。

—薬学生へメッセージをお願いします。

ます。

国家試験を受けて薬剤師になった後、どの道に進むかは人それぞれです。薬剤師にこだわらなくてもよいですし、薬剤師になるとしても、みんなが思い描いているような薬剤師になる必要はありません。薬剤師としての仕事の面でも、自分のプライベートの面でも、自分がやりたいことにどんどん挑戦してください。



このQRコードから日本薬学生連盟Webサイトへ

Q 薬学部4年生です。先輩の話を聞くと、5年生になってすぐに就職活動が始まるそうですが、今のうちにやっておくことはありますか？また、社会に出るにあたって取得しておいたほうがよい資格はありますか？

A 4年生になると、だんだんと生活が近づいてくる感じがして、浮き足立つ学生は多いのですが、まだまだ時間はありますので、そう焦ることはありません。

社会に出て必要とされる力について、皆さんは大学のキャリアガイダンスで「社会人基礎力」という言葉を聞いたことがあると思います。社会人基礎力とは、経済産業省が2006年に「社会に出て活躍するために身に付けたい力」として提唱した概念です。皆さんが学んでいる薬学の知識と違って、社会人基礎力の12項目のスキルは「主体性」「働きかけ力」など抽象的な表現が多く、その力があるといえるにはどの程度のことを指すのか、分かりにくいと感じる人もいます。

薬学生 キャリア相談 Q&A



キャリア・ポジション
代表取締役

西鶴 智香

学生時代に身に付けるべき力とは？

よう。

では、この概念が作られた背景を考えてみましょう。これから皆さんが、とどまることなく変化する今の社会において、自立的に自分の未来を切り拓いて生きていくためには、変化を恐れず、変化に対応する力と態度を身に付けることが不可欠です。大学では、日々薬剤師になるための専門教育が行われていますが、社会人基礎力は、仕事に就いて働く土台となる力です。これからの自分のキャリアを考える際には、まずこの土台を固め、その上に専門力を積み重ねていくのだと理解すればよいのです。

実は、経済産業省は採用側と学生側に、社会人基礎力の12項目のスキルのうち、どの力が不足していると認識しているかを調査しました。結果は、双方とも、コミュニケーション力を不足する力の最上位に挙げた点では一致していました。一方で、採用側は「主体性」「粘

り強さ」が学生に不足していると認識し、学生側は「語学力」「専門知識」が足りないと考えており、ギャップがありました。

この調査結果を薬学生に当てはめてみましょう。採用側は薬学生に薬剤師資格以外の資格取得を強く求めているわけではありません。それよりも、講義や学外活動で自ら主体的に動く機会を増やすことや、研究室や部活動で先生や先輩方と協働して多くの経験を積み、多角的視点を持つこと、挑戦を続けて完遂を目指すことなど、「主体性」や「粘り強さ」に関する力を求めているのです。

薬剤師として働く際には、チーム医療の一員として活動しますので、自分と異なる視点を受け入れられる「多様性理解」や「協働力」も強く求められる力です。就職先を決める前に、働くための土台となる力を磨くことが最優先です。頑張ってみてね。

自分のキャリアは
自分がつくる

自己肯定感・
自己効力感を高める

思い描く
薬剤師になるために

大学の
キャリア教育
にも使える

薬学生・薬剤師のための

キャリアデザインブック ver.3

著 西鶴 智香 (キャリア・ポジション 代表, 国家資格キャリアコンサルタント, 米国 CCE, inc. 認定 GCDF-japan キャリアカウンセラー) B5判 / 135頁 / 定価 2,200円 (本体 2,000円 + 税)

薬剤師を取り巻く環境や働き方が目まぐるしく変わり、選ばれる薬剤師になることが求められる今、現役の薬剤師はもちろん、学生のうちからキャリアに対する考え方を深め「薬剤師としての自分設計・人生設計(=キャリアデザイン)」をすることが必要です。本書は、その考え方の基本やポイントを学びながら、自己分析することができます。



薬事日報社 書籍の詳細・ご注文はURLまたはQRコードからオンラインショップ ⇒ <https://yakuji-shop.jp/>

日本薬学生連盟

日本薬学生連盟広報部は今回、特別編として報道番組「クローズアップ現代」を担当しているNHKアナウンサーの桑子真帆さんにお話を伺いました。薬剤師もアナウンサーと同じように人と向き合うことが求められる職業で、「聞くこと」は必要な資質の一つです。庄司春菜(東京薬科大学薬学部4年生)、佐藤匠真(日本薬科大学薬学部5年生)が聞き手となり、日々番組で迎えている様々なゲストとどのように向き合い、話を聞いているのか、桑子さんに語っていただきました(執筆:佐藤匠真)

緊張感や威圧感与えず

——最初に薬剤師に対する印象を教えてください。

基本的に病院には何か問題を抱えて行くわけですが、医師の診察を終えて最後に薬を受け取るときに薬剤師の方と向き合います。ガラスの向こう側で薬を選別されているのだと思いますが、そんな大変な中で私にも向き合えないといけないし、忙しそうな仕事だと思います。

しかも、頭の中に薬の知識が入っていないといけないし、絶対に間違えられない中、プレッシャーのかかる仕事で大変そうという印象です。

——私たちは将来、薬剤師として様々な患者さんに向き合うことが求められますが、人と向き合うプロであるアナウンサーの桑子さんから、その姿勢を学びたいです。インタビューの時に意識していることを教えてください。

基本的に自分のキャラクターを変えることは意識していません。いつも放送の前にゲストの方と打ち合わせをし

ますが、いろいろな方が来られます。とても元気な方もいれば、緊張されている方もいます。その方に対し、モードA、B、Cの中から今日はBだなということを考えたことはなくて、自然体で向き合うことを大切にしています。

テレビに出ることに緊張されている方は多いので、こちらから緊張感や威圧感を与えないように意識しています。ゲストの方は、自分の伝えたい思いをたくさん持ってこの場に来ているわけです。時間の限られた生放送の中で、伝えたい思いを精一杯出していただくために緊張をほぐせたらいいなと思っています。

私は今日あなたの思いを聞きたいです、という気持ちを持つことが大事です。今日の生放送の時間はあなたとの時間なので安心して思いを全部出してください、という気持ちですし、直接そう伝えることもあります。

NHKアナウンサー 桑子真帆さんに聞く

プロに学ぶ「人と向き合う」姿勢



るので、自分なりに相手の気持ちを想像して接していると、自分も自然とそういうモードになります。私の場合は、表情を作ることに意識を向けるというより、全身全霊で相手に対して意識を向けた方がうまくいくのかなと思っています。

——相手が話づらいことを口にしたとき、どう反応されますか。

そもそも話にくいことを口にしていただくときは、こちら言葉を選び慎重になります。私が今からあなたに話づらいことを聞きますという気持ちを持つと、威圧的な態度には絶対になりません。

「答えられる範囲でいいんですけど」とか「答えたくなかったらいいんですけど」などの前置きをつけて聞くと、相手も無理しなくていいんだ、この人は答えづらいことを話そ

うとしている自分のことを分かってくれているんだと理解してくれると思います。あえて、「ここから厳しい質問をしますけれども」と言うこともあります。

例えば、2025年に放送した番組では、ちゃんみなさんをゲストに迎えました。ちゃんみなさんは、多くの若者たちの心を救ってきたカリスマ的存在ですが、彼女自身、様々な心の傷を負いながら幼少期から若い頃を過ごしてきました。その頃のことは、まだ話したくないことかもしれないけれども、私は苦しくてもインタビュアーとして聞き出さなければいけませんでした。「今はキラキラしてかっこいい感じのちゃんみなさんも同じように苦しみを経験してきたんだ、私も頑張ろう」など、視聴者が共感してくれるかもしれないからです。

私は、ちゃんみなさんに「今、強く見えるけれども、経験した苦しい時間ってどういうものだったのか、答えられる範囲でいいんですけど、教えていただけますか」と質問しました。

歌詞にもなっている彼女のルーツ

相手の気持ちを想像し質問 選択肢示すと答えやすく

——相手の嬉しそうな表情や悲しそうな表情など、相手に合わせて自分の表情も変えるなどの工夫はされていますか。

表情を作り込むことは意識していません。シリアスなテーマで苦しいことを伝えなければならないゲストの方は当然、明るい感じの口調にはなりません。

薬学ゼミナール

すぐに使える 薬ゼミ書籍

ご購入は薬ゼミウェブストアから▶



に関わる心の傷について「その傷つけてきた人たちを今なら許せますか？愛せますか？」という質問をした時にも、「ちょっと厳しい質問かもしれないけれど」という前置きを付け加えました。相手の話しぶりや気持ちを想像すると、それが自然と自分の声のトーンや表情にも出てくると思います。声のトーンを落とすことや表情を作ることに意識を向けるのではなく、相手の気持ちに近づきたいと思いながら話すことを心がけています。

—なかなか言葉が出ない方に対し、あえて質問しないことはありますか。相手が自ら話し出すのを待つ沈黙の使い方を聞きたいです。

インタビューアとして沈黙はすごく怖くて、間を埋めようとしてしまうときもあります。ただ、それまでのやり取りの中で、この人は言葉が出るまでにちょっと時間がかかるタイプなのか、すぐ反応するタイプなのか分かりますので、ちょっと待てば、もしかしたら言葉が出るかもしれないと思っただらぐっとこらえて待ちます。

相手が何を言えいいか分からない

状態で沈黙する場合があります。それに備えて聞く側も、答えの選択肢をいくつか用意しておくと思いいます。

例えば「これはこうですか？それともこうですか？」などとA、B、Cのようにきっかけを提示すると、

相手が「Bに近いけれど、こうです」とか「AでもBでもCでもなくてDです」というように話しやすくなります。

そのためには、この質問に対してどういう答えがあり得るだろうかという事前の勉強や想像力も必要になり

ます。事前の準備によって、この人は全く分かっていない人ではないということが相手に伝わりますし、いろんな可能性や答えのきっかけになるかもしれませんので、答えの選択肢の用意は私自身もやる必要があります。

自分の意見持てるまで勉強

本番で準備捨てるケースも

—桑子さんが大切にされている「準備」とは何ですか。準備したものを捨てる場面もありますか。

私の場合、毎日様々なテーマを扱います。何年、何十年もそのテーマに向き合っている方に比べて、たかが数週間、数カ月勉強した私が完璧に分かることはできないですが、私なりにできる準備はもちろんします。

完璧に分かることは無理だということを前提に、自分だったら今回のテーマにどんな意見を持つか、番組の最後にどんな言葉を発するかが見えてくるまでは、いろんな資料を読み込ん

だり、いろんな人に聞いたりします。テーマに対する自分のものの見方に、自分なりに句点を打つといいますか、そこまで行けたらよしとします。取材した人たちと意見交換できるようになるまで準備すると、自分の中で決めています。

その上で、準備したものを捨て、相手と向き合う本番の時間も大事にしています。例を挙げると26年4月には、日本のがん検診の受診率が低いというテーマを放送しました。制作陣の間では、がんは検診を受けないと発見できないから、とにかくがん検診を視聴

者に受けてほしい、最後にごん検診を受けましょうと呼びかけることにしていました。

しかし、ゲストの方が打ち合わせで繰り返し語っていたのは、日本のがん検診は、職場の健康診断で受けたり、自治体の住民検診で受けたり、自分で人間ドックに申し込んで受けたりするなどバラバラで、誰が受けて誰が受けていないのかが分からないという問題意識でした。この発言を受けて私は、「私たちの意識も大事だけれど、仕組みもしっかり整えてほしい」とコメントして番組を終えました。制作者やゲストの一番言いたいこと、自分が思うことを全部机の上に乗せて、自分の意見も含めたメッセージとして伝えるようにしています。

現在の医療は、西洋科学的な知見に基づいた治療体系となっています。このような治療体系は標準治療と呼ばれ、標準治療以外の療法は補完代替医療として区別することが一般的です。西洋医学が標準治療の地位を確立している所以は、治療効果の再現性にあります。ランダム化比較試験(RCT)によって治療効果が検証されている標準治療は、どのような患者であっても、一定の効果量を期待することができます。

一方、補完代替医療は、RCTによる効果検証がなされていないか、RCTが実施されていたとしても、プラセボを上回るほどの効果が示されることは稀です。日本で使用される頻度の高い漢方薬であっても、質の高いRCTは限られています(PMID:21687585)。その意味では、漢方薬に期待される効果の再現性は低く、その多くが文脈依存的な効果なのかもしれません。

とはいえ、漢方薬を服用することで、



医療法人徳仁会中野病院薬局
青島周一

これから「薬」の話をしよう

漢方薬の効果を語るための視点

悩まされていた症状が緩和し、生活の質も大きく向上するケースは存在します。プラセボとの差が示されていないとしても、漢方薬を服用することで生活が豊かになる人は、決して少なくないのです。

RCTで示される治療の効果は、平均的な患者集団における平均的な効果量です。一方の漢方薬は、患者の心身の状態を的確に把握し、いわゆる証に合致した人だけに使用しなければ、その有効性は期待できません。西洋医学的には同じ病名であっても、証が異なれば、異なった漢方薬が用いられます。つまり、漢方薬の効果量は、西洋医学的な病名が前提となっているRCTでは適切に検出できないとも言えます。

漢方薬の効果をRCTで検出できない理由は、効果修飾の観点からも理解できます。効果修飾とは、ある治療の効果量

が、特定の変数の水準によって異なる現象です。証という変数が効果修飾因子として働く場合、西洋医学的な病名のみで被験者を組み入れるRCTでは、集団全体の平均効果はゼロに近くなる一方、証に合致した部分集団では顕著な効果が存在する可能性もあり得ます。つまり、証を厳密な意味で考慮できないRCTでは、漢方薬の効果を適切に検出することが困難なのです。

西洋医学における標準治療と、東洋医学における漢方治療では、薬剤効果を論じるための言語が異なるように思います。西洋医学と東洋医学、どちらの言語が、目の前にいる患者の治療に対して、より豊かな記述を与えることができるだろうか？ その問いを手放さないことが、漢方薬の効果を語る上で重要な視点であるように思います。

「薬剤師さんって、こんなことも知っているの!？」暮らしの疑問に、“薬学”で答える

医薬品や日用品についての不安や疑問。

そんな悩みを、薬学の観点から解決するのが「生活薬学」です。

本書では、さまざまな生活用品(日焼け止め、シャンプー、消毒剤など)のしくみや知識の他、生活環境やセルフメディケーションについての知識を薬学的知見で解説しています。

日常生活を送る上で、「知っておきたい」情報がここにあります。

■ 本書は電子版も発売中です。



暮らしにいかす 生活薬学

医薬品、日用品、生活環境等の
ヘルスリテラシー向上BOOK

【監修】亀井 美和子、狭間 研至

【著者】藤田 知子、三上 由美、宮原 富士子
若林 由香子、脇田 絵美

A5判/520頁/定価4,950円(本体4,500円+税)



薬事日報社 書籍の詳細・ご注文はオンラインショップ(<https://yakuji-shop.jp/>)、またはQRコードから

臨床で活躍する薬剤師を目指して

第112回国試合格に向けて

学校法人医学アカデミーグループ
薬学ゼミナール学長

木暮喜久子



厚生労働省は3月25日、2022年度に改訂された薬学教育モデル・コア・カリキュラムに対応し、29年度実施の第115回薬剤師国家試験(24年度入学生)から適用される「薬剤師国家試験のあり方に関する基本方針」を公表しました。改訂コアカリでは、科目や領域の壁を越えた総合的理解力や応用力が求められ、臨床に沿ったより実践的な能力を身に付けるための薬剤師教育が示されています。公表された国

第111回国試の振り返り

厚生労働省が発表する国試合格ラインは相対基準であるため、問題の難易度や受験生の状況で変動します。第111回は採点除外が2問あり、合格ラインは全問題の得点を343点満点で換算した213点(正解が3つとして採点された問題を1問含む)となりました。第111回の合格ラインは、第109回

試の基本方針もその内容に沿ったものでした。

臨床現場では、地域医療、在宅医療、タスクシフティングなどの場面で多職種と共通言語で情報共有し、患者背景を踏まえた提案ができる薬剤師が求められています。今年2月に実施された第111回薬剤師国家試験では、症候や検査値、処方箋などの患者背景に加え、「妊娠を希望している」といった患者の希望にも対応して解決策を導く、医薬品提案に関する問題が多く出題されています。次回の第112回国試に向けて、薬学ゼミナールの自己採点(薬ゼミレコード)の登録者1万0980人(合格発表後の3月31日現在)のデータを基に、新傾向も踏まえた国試の出題傾向を解説します。

(210点)よりやや高く、第110回(213点)と同じになりました。

第111回の合格率・合格者数(表1)を第110回と比較すると、6年制新卒の合格率は86.25%で、第110回(84.96%)より高くなりました。一方、6年制既卒の合格率は41.33%で、第110回(43.94%)より低くなってい

ます。

禁忌肢問題選択数は「2問以下」でしたが、薬ゼミレコードのデータによ

ると第111回の合格者数に禁忌肢による影響はなかったと思われます。

薬学ゼミナールの自己採点(薬ゼミレコード)による分析

薬ゼミレコードによる分析では、第111回の正答率60%以上の問題数は合計234問で、第110回(240問)と比較すると少ないですが、例年通り合格ライン(第111回:213点)を上回っています。

出題形式別に3回分の国試の平均正答率を比較(表2)すると、必須問題では第111回が若干高く、理論問題では第111回と第110回は同等で第109回より若干低く、実践問題は第111回が低くなりました。必須問題では「全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上であること」という合格基準(いわゆる足切り)が定められていますが、第110回に引き続き、第111回でも該当者は少ないことが予想

されます。

さらに各科目別に第111回の正答率(表3)を見ると、必須問題では「化学」と「実務」で正答率が70%を下回り、「薬理」では90%を上回りました。第109、110回で約86%と高かった実務の正答率は、多職種連携の職種として言語聴覚士を選択する問88(37.3%)と、クリニカルパスについて問89(16.4%)の正答率が低かった影響で、69.8%と低下しています。例年通り難易度の高い理論問題の「物理・化学」の正答率は50%を下回り、特に物理では2年連続で40%を下回りました。基礎科目の難易度が高い状態が継続しています。実践問題では、複合問題のうち「物理・化学・生物」

表2 第109～第111回国家試験の出題形式別平均正答率(得点)比較

出題形式	111回	110回	109回
必須(90問)	82.4% (74.1点)	81.3% (73.2点)	78.1% (70.3点)
理論(105問)	58.6% (60.9点)	58.7% (61.6点)	59.9% (62.9点)
実践(150問)	64.6% (96.3点)	66.0% (99.0点)	66.7% (99.4点)
合計	67.5% (231.5点)	67.8% (233.7点)	67.6% (232.5点)

※111回薬ゼミの自己採点(薬ゼミレコード) 2026年3月31日現在 集計数:10,980名
 ※109・110・111回は、合格発表後の解答より採点した薬ゼミ自己採点システムデータの数値
 ※111回は、問92・問199が解なしのため、343点満点
 ※111回は、問287が複数の正解があるため、複数選択肢を正解として採点
 ※110回は、問119・問331が複数の正解があるため、複数の選択肢を正解として採点
 ※109回は、問330が解なしのため、344点満点

表1 第111回国家試験の合格率・合格者数

	合格率	出願者数	受験者数	合格者数
総数	68.49%	14,261名	12,774名	8,749名
6年制新卒	86.25%	8,856名	7,781名	6,711名
6年制既卒	41.33%	5,257名	4,871名	2,013名
旧4年制卒 受験資格認定者	20.49%	148名	122名	25名

(注)配点は1問2点(686点満点)

※111回合格基準・全問題の得点が426点以上
 ・必須問題について、全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上
 ・禁忌肢問題選択数は2問以下

213点

・新卒出願者数-新卒受験者数=1,075名
 ・新卒合格者数/新卒出願者数=75.78%

圧倒的に添付文書を網羅! 妊婦・授乳婦リスク分類やコラム「臨床解説」など添付文書外情報も充実

治療薬マニュアル2026

好評発売中

監修 矢崎義雄 編集 上野文昭・越前宏俊 付録Web電子版付

- 副作用、重要な基本的注意、併用禁忌・注意、作用機序、投与期間上限など、必要な情報を網羅。
- 専門医による「臨床解説」(適応外使用など)や妊婦・授乳婦リスク分類など添付文書以外の情報も充実。
- 後発医薬品や2025年収載の新薬を含む、ほぼすべての医療用医薬品を収録。
- 今日の治療指針との併用で2冊の電子版が連携し、診療データベースとして利用できます。

WEB電子購読版(電子版のみのサブスクリプション)もごさいます

詳しくはこちら



●B6 頁2976 2026年 定価5,610円(本体5,100円+税10%) [ISBN978-4-260-06277-0]

※付録電子版・WEB電子購読版が2026年版のコンテンツに更新されるのは2026年3月末の予定です。



表3 第111回国家試験の科目別正答率

平均総合正答率 67.5% (231.5点)					
科目系統	必須問題	理論問題	実践問題	総合	問題数
物理	79.7%	32.9%	31.6%	45.6%	20
化学	68.8%	40.9%	31.4%	45.5%	20
生物	77.9%	57.6%	43.1%	59.1%	20
物理・化学・生物	75.5%	44.2%	35.6%	50.2%	60
衛生	84.8%	60.4%	69.8%	68.9%	40
薬理	90.8%	78.9%	77.8%	83.1%	40
薬剤	82.6%	54.4%	63.5%	67.2%	40
病態・薬物治療	84.1%	64.2%	66.3%	72.2%	40
法規・制度・倫理	87.7%	63.8%	73.2%	74.9%	30
実務	69.8%	-	66.2%	66.6%	95
総合	82.4%	58.6%	64.6%	67.5%	343

※赤字：正答率60%未満

の科目で、構造式・化学反応・模式図などの視覚情報から考察し、解答を導

く問題が多く出題され、30～40%台と低い正答率を示しました。

第112回に向けた科目別対策

第111回でも平均点が低く、苦手とする受験生が多い「物・化・生」については、次のポイントを踏まえて勉強してください。また、150問出題される実践問題は得点源です。すべての科目を関連づけながら複合問題を解いていきましょう。

第112回に向けて、どのような学修をすると効率的に学べるのか、科目別にポイントを紹介します。国試の既出問題は、最低過去5年分から7年分は解いてください。最近の国試の傾向を踏まえて、丸暗記ではなく、周辺知識も確認しながら学修を進めましょう。また、実務実習での臨床体験を各科目につなげて学ぶことも重要です。

物理：既出問題で正答率の高い計算問題は早い段階で修得しましょう。代表的なセンサー、ドライケミストリーなど分析技術を臨床応用したもの、放射性医薬品、画像診断技術と画像診断薬は実践での出題が予想されます。既出問題の周辺知識を確認しながら、図を読み取る力を養いましょう。

化学：化合物の構造および名称、立体化学、酸・塩基など基礎化学や基本的な有機反応の修得から始めましょう。構造式が関与する問題は多く、他科目でも出題されます。構造式から化学的特徴や性質を読み解いたり、症例問題の中で医薬品の構造式を関連

づけたりできるような応用力も身に付けましょう。医薬品や生体成分の化学的相互作用は実践で問われやすい範囲です。

生物：疾患に関連する部位を図で問う問題、模式図・実験結果から情報を読み解く必要のある問題が多く出題されています。既出問題や模擬試験を活用して必要なキーワードを読み取る力を養いましょう。特に、核酸代謝、ビタミン、脂質代謝、ウイルス、解剖・生理（皮膚・血液など）では、疾患とつなげた学修を意識しましょう。

衛生：幅広い範囲から基本的な事項や公式レベルの計算問題が出題されています。苦手範囲を作らないように学修しましょう。また、グラフ、表、構造式などを用いた思考力を問う問題が出題されています。既出問題や模擬試験を活用して思考力を養いましょう。特に、薬剤師に積極的な関与が求められている事項として、予防医療、薬物乱用防止などがあり、予防接種、薬物乱用、中毒時の解毒薬は、実践での出題が予想されます。

薬理：出題基準に沿って満遍なく出題されているため、偏りのない学修を心がけましょう。理論・実践対策としては、実務実習中に扱った臨床上重要な薬物の作用機序・薬理作用を中心に

勉強しましょう。副作用のメカニズムを作用機序から理解することで、患者の状態に応じた適切な薬物治療を提案する個別最適化医療につながられるようにしましょう。

病態・薬物治療：単独の疾患だけでなく合併疾患や妊娠などの患者背景を考慮して、治療薬・代替薬を提案する問題が増加しています。血圧・脂質・血糖・尿酸・腎機能・肝機能・血球数などの代表的検査所見は異常を判断できるようにしましょう。また、遺伝子検査の結果を基に個別最適化された医薬品を選択することも重要になります。

薬剤：グラフ、図、計算が多数出題されているため、読解力、計算力を身に付けましょう。実践対策として、薬物動態学では、遺伝子多型、代謝誘導・代謝阻害、排泄過程での薬物相互作用、TDM、投与計画について、製剤学では、製剤添加物、経口投与型DDS製剤、リポソーム製剤、リピッドマイクロスフェア製剤について、実務実習で体験したことをつなげながら学修しましょう。

法規・制度・倫理：薬剤師として必要な法規・制度の基本事項が繰り返し出題されています。OTC薬、地域包

括ケアシステム、後発医薬品の使用促進、ポリファーマシー対策など薬剤師が関わる国の施策については最新情報も踏まえて学修しましょう。すべての範囲で実践としての出題があり得るため、臨床を意識した学修が大切です。

実務：他科目（薬理、薬剤、治療など）で学ぶ内容が、実務としても出題されています。また、与えられた患者情報（既往歴、検査値、症状など）が問題を解くヒントとなることが多いため、既出問題を用いた学修を行う際には、問題文から必要な情報を読み取る練習をしましょう。抗悪性腫瘍薬を中心とした代表的な副作用の症状とその対策、キレート形成やCYPによる薬物相互作用、点眼剤、坐剤、貼付剤、吸入剤、自己注射剤を適正に使用するための服薬指導、抗菌薬の適正使用などが、複合問題における実務範囲で出題されることが予想されます。これらの出題に対応するためには、科目横断的な学修が必要です。

薬学ゼミナールの薬学生のための情報サイト「Capsule」にて、国試の問題解説を無料で視聴できます。国試の学修に役立ててください。



薬業界ニュース

2024年度に薬学部へ入学した学生が受ける予定の29年度の薬剤師国家試験から、出題基準が新しくなる。国は、22年度に改訂された薬学教育モデル・コア・カリキュラムを踏まえて、薬剤師国試で何を問うのかを見直す議論を始めた。今年度内に新基準が公表される見通しだ。

議論は、医道審議会薬剤師分科会の「薬剤師国家試験出題基準改定部会」で6月1日から始まった。新たな国試では科目構成が大きく変わ

り、▽社会と薬学▽基礎薬学▽医療薬学▽衛生薬学▽臨床薬学——の5科目に再編される予定だ。

現行の法規・制度・倫理は「社会と薬学」、物理・化学・生物は「基礎薬学」、薬理・薬剤・病態・薬物治療は「医療薬学」、衛生は「衛生薬学」、実務は「臨床薬学」に整理される見込み。

薬剤師は臨床現場で、各分野の知識を横断的に使う力が求められている。こうした実態を反映し薬剤師国試でも、複数分野の知識を結び付けて課題を考える力をより重視することになりそうだ。

生成AIを上手く使って、難しい論文を賢く読み解こう！



生成AIと学ぶ 医学論文の 読み方・考え方

【著者】
青島周一

実際の論文を基に問題と解説の形式でまとめ、EBMのステップ3である医学論文の批判的吟味を学習できる

論文の背景・目的、PICO、臨床判断の4要素などを踏まえた適用をAIプロンプトで整理・評価する手法がわかる

ChatGPTの回答例と専門家の解説を比較することで、AIを最大限に活用しつつ、薬剤師としての専門性を確立するノウハウを習得できる

生成AIの急速な普及により医療者には情報分析力や倫理的判断力が求められています。本書は、医薬論文を批判的に読み解くためのスキルを学び、AIでは到達できない深い洞察と倫理的判断力を効率的に身につけられる実践ガイドです。

◎電子書籍も発売中



A5判/224頁/定価3,520円
(本体3,200円+税)

薬事日報社 書籍の詳細・ご注文はURLまたはQRコードからオンラインショップ ⇒ <https://yakuji-shop.jp/>

(1ページから続く)

や社内で認定者が2人しかいない「ツムラ漢方گرانマイスター」の資格を持ち、和漢学校で講師を務める。

インターネットで多くの情報が得られる時代だからこそ、「信頼できる情報を分かりやすく届けることが重要になる」と坂本さん。「漢方や生薬の情報は検索すれば出てくるが、根拠が薄いものや本流から外れたものもある。ツムラは、正しい情報発信のパイオニアにもなりたい」と語る。

もっとも、坂本さんは人前で話すことが得意だったわけではない。MRとして15年間活動する中で、話す力や伝える力を磨いた。特に、MR時代に培

たものの一つが、「伝え方・伝わり方」への意識だ。MR時代、専門家を前に略語を使わず正確な言葉で丁寧に説明する医師の姿勢に感銘を受け、自身も、初めて聞く人にも伝わるように略語は安易に使わないよう意識してきた。現在の食品事業でも、情報の伝え方・伝わり方を大切にしている。健康食品のような領域では、「おいしだけでなく、素材や体との関わりを分かりやすく伝える必要がある」と強調する。



「和漢学校」の様子

生薬の自生地探して山を歩く 農家と交流、漢方への思い聞く

社員としての活動に加え、坂本さんはプライベートでも山に入り、生薬の自生地を訪ねる。ブクリョウ、オウレン、ジャクジュツなど、生薬に関わる植物を探し、写真や動画も撮影する。訪れるのは福井県の山々や埼玉県秩父郡の二子山、黒部ダム周辺など。時には急峻な岩場など険しい場所にも足を運ぶ。「岩場から転落したら、本当にもうなくなっちゃうんで。でもその時は誰かが仕事をやってくれる」と冗談めかして笑う。

山を歩く時間は、坂本さんにとって生薬の自生環境を知り、自然の変化を肌で感じる時間だ。4Kで撮影した自然映像は、交流のある医師が勤める病院の待合室でも流れており、自然や生薬の魅力を伝えることにもつながっている。

以前から「自然のものが好きだった」と坂本さん。高校時代には友人と山にセンブリを採りに行ったことがあった。センブリとは、バラエティ番組の罰ゲームでも知られる苦味の強い薬草。埼玉県飯能市の山間部に住んでいたその友人は、センブリが群生す

る「秘密の場所」を知っていた。薬草に詳しい彼と共に、採ってきた薬草でオリジナルの「十六茶」を作った経験が、薬草や漢方への関心を深める大きなきっかけになったという。

薬用植物が育つ環境は美しく、同時に繊細でもある。自生地を訪ねる中で、「自然は当たり前でずっとその辺にあるものではない」と感じるようになった。メガソーラーなどの開発で、山の環境は大きく変わってしまう。「今当たり前にある自然も、人の手の加え方によっては、近い将来なくなってしまうかもしれない。すごく大事な資産なのではないか」と思いを語る。

坂本さんは、生薬農家との交流も大事にしている。福島県会津若松市でオタネニンジンを生産している農家とは、長年にわたり関係を築いてきた。オタネニンジンとは、種まきから収穫まで最低4年を要する。「今から始めても、最初の現金化が4年後、もっと長いオウレンなら15年後になる。自然災害やライフイベントの変化もある中で、続けるのは本当に大変」と語る。

国産生薬は価格面でも海外産との競争が難しい。栽培は大変で、利益も大きくない。農家にとって必ずしも魅力的な作物とはいえないが、「人々の健康のためになるから」と、生薬栽培を続ける人も少なくない。会津若松のオタネニンジン農家も、米作りを主な仕事としている。地域に根差した伝統的な作物であり、人々の健康に関わるものであることが、栽培を続ける支えになっているという。「農家さんの苦労や、漢方に対する思いを聞ける。会

社で仕事をしているだけでは、間違いなく手に入らない知識がある。自分の足で現場を回ることはずごく大事」と坂本さんは強調する。

薬学生に向けて坂本さんは、「人と接してお金をもらおう体験はずごく重要」と、アルバイト経験を勧める。北陸大学の薬学生時代には、金沢の結婚式場で3年間アルバイトを経験。配膳だけでなく、親族への進行説明も担当するようになった。社会の中で人と関わることが、後のコミュニケーション能力の獲得にもつながったと話す。

薬学生に「自分の大好きなものを一つでもいいので作ってほしい」と坂本さん。自身も、好きなものを仕事につなげてきた。高校時代のセンブリ茶から始まった関心は、薬学部での学びを経て、仕事へとつながった。今も山に入り、生薬農家を訪ね、多くの人に伝えている。「好きなものをやり続けてきた結果が今につながっている」と笑顔で語る坂本さんの歩みは、仕事と私生活を横断しながら広がり続けている。



富山県黒部峡谷の下ノ廊下(しもろうか)にて。右側に写るのが坂本さん



福島県会津若松市のオタネニンジン農家にて。収穫は朝5時前から開始される

薬事日報社 LINE友だち 募集中

友だち追加して 薬業界のトピックスを チェックしよう!

医薬に関する
新刊・近刊情報や、
展示会情報などを配信!

毎週明けに先週の
薬事日報のヘッドライン
一覧を配信!

そのほか新たな
コンテンツも
配信していくかも!?

薬事日報社 公式キャラクター
“やっくるせん”の
LINEスタンプも販売中!

友だち追加はここから⇒